

走行チェックシート

日付	2011年6月4日 (土)		時間	~	イベント	2011MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ第1戦RACE1		
天気	晴れ		マシン	GSX-R600 L1	ライダー	手島雄介		
コース	名称	オートポリス			気温	20	°C	
	コンディション	DRY			気圧	hpa		
	路面温度	38°C	(計測時間)		湿度	51.5	%	
エンジン	スパークプラグ	NGK R0045Q-10		エンジンOIL	シェルアドバンス ウルトラ10W-40			
	ファイナルレシオ	16 x 47(2.9375)						
トランスミッション	1st	43/16	2.69	4th	35/23	1.52		
	2nd	40/19	2.11	5th	32/23	1.39		
	3rd	37/21	1.76	6th	32/26	1.23		
フロント	パーツ名	SHOWA KIT		TEN	-11			
	スプリング	9.75	N/m	OIL	SR6 #5			
	自由長	-	mm	油面	110	mm		
	イニシャル	9	mm	残ストローク	mm			
	COMP	-8		突き出し	-4	mm		
リア	パーツ名	SHOWA KIT(316.5mm)		TEN	-8			
	スプリング	95.0	N/m	残ストローク	mm			
	自由長	mm		リンク	STD			
	イニシャル	15	mm	リンクロッド	STD	mm		
	COMP(HI)	MIN +1/2回転		車高	STD+6.5mm			
	COMP(LO)	-8						
タイヤ	フロント			リア				
	銘柄	ダンロップ アンビートン02(R3 ソフト)		銘柄	ダンロップ アンビートン02 (R3 ソフト)			
	サイズ	120/70R17		サイズ	180/55R17			
	エア圧	180		エア圧	150			
チェック	順位	22		ベストラップ	1'57.721			
	水温	°C		油温	°C			
	ガソリン	IN	-	ℓ	走行距離	km		
		OUT	-	ℓ	燃費	km/ℓ		

<コメント>

皆様お待たせいたしました。全日本も徐々に開幕してきました。  
 今回はオートポリスサーキットです。  
 ST600クラスのみですが四輪との併催です。  
 もともとオートポリスは結構路面が荒れているほうなので、前回同様路面コンディションは厳しくなっていく方向です。  
 今年からST600クラスで参戦するのは 手島雄介選手です。  
 2011年からGSX-R600はモデルチェンジされました。新型車両のためデータが無く、しかも初のスズキ車ということでいろいろと探りながらのレースになりました。  
 今年から600もショーワのBPF(ビックピストンフォーク)になり、これはちょっと大変だぞと思っていましたが、走行後のコメントはJSBと同様のコメントができました。車体の方向性も1000ccと近い方向にあるようです。  
 事前に行ったテストやレースウィークを通して、車体を大きく振っていききました。  
 走り始めはSTDの状態からスタートして、バネレートを上げた状態、車体を高くしたりバネレートを下げたり、油面やファイナル、いろいろやりましデータをにらみながら、コメントを聞き…。ST600はさわれるところが少ないですが、それでもなんとかするしかありません。  
 コースサイドから見るとうちの車両が一番アグレッシブに見えていますがタイムは…。なるべくスピードを残したまま進入するようにしたらすぐにタイムが上がりました。オートポリスの後半の登り区間は速く、ライダーも自信を持っていますが、ストレートが伸びずタイムを稼ぐことが出来そんな中予選が始まりました。今回はノックアウト方式です。今年の自己ベストに近いところまで出しましたがQ3で終了、予選順位は32位。このグリッドから2レース戦わなくてはなりません。  
 車体は高い位置でピッチングを使うようにセットをして、路面コンディションも悪いのでソフトタイヤをチョイスしてレースへ。  
 レース1はドライ。スタート後再スタートになりましたが1周目で25位までジャンプアップ。その後少しずつ追いついて22位でゴール。  
 レース2は翌日です。予報では曇りでしたが、雨…。しかも結構な量が降っています。セットはリア車高を0mmにして低めで動かします。初スズキWET。初ダンロップレイン。朝フリーで12番手でした。感触は悪くなさそうです。  
 小雨になり、レース2がスタート。1周目で14台抜きで16番手。その後も追いついていき1周ごとに1台かわして帰ってきます。  
 ペースはトップよりも速くファステストラップを記録。6位争いをしているところで残念ながら転倒りタイヤ。  
 レースに「たれば」はありませんが、あのまま行っていれば3位？しかしお楽しみは次回にとっておきましょう。  
 結果は残りませんでした。記憶に残ったレースでした。次はツインリンク茂木です。  
 今回の内容を反映させて次回レースに臨みます。  
 茂木はJSB1000・ST600両方ともありますのでお近くの方は遊びに来てください。  
 応援有難うございました。

レーシングサブライ  
 畑中 健太郎

走行チェックシート

日付	2011年6月5日 (日)		時間	~	イベント	2011MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ第1戦RACE2		
天気	雨		マシン	GSX-R600 L1	ライダー	手島雄介		
コース	名称	オートポリス			気温	18	°C	
	コンディション	WET			気圧		hpa	
	路面温度	18°C	(計測時間)		湿度	73	%	
エンジン	スパークプラグ	NGK R0045Q-10		エンジンOIL	シェルアドバンス ウルトラ10W-40			
	ファイナルレシオ	16 x 47(2.9375)						
トランスミッション	1st	43/16	2.69	4th	35/23	1.52		
	2nd	40/19	2.11	5th	32/23	1.39		
	3rd	37/21	1.76	6th	32/26	1.23		
フロント	パーツ名	SHOWA KIT		TEN	-11			
	スプリング	9.75	N/m	OIL	SR6 #5			
	自由長	-	mm	油面	110	mm		
	イニシャル	9	mm	残ストローク	mm			
	COMP	-11		突き出し	-3	mm		
リア	パーツ名	SHOWA KIT(316.5mm)		TEN	-8			
	スプリング	105.0	N/m	残ストローク	mm			
	自由長		mm	リンク	STD			
	イニシャル	12	mm	リンクロッド	STD	mm		
	COMP(HI)	MIN		車高	STD+0mm	mm		
	COMP(LO)	-11						
タイヤ	フロント			リア				
	銘柄	ダンロップ レインタイヤ (WA)		銘柄	ダンロップ レインタイヤ (WA)			
	サイズ	120/70R17		サイズ	180/55R17			
	エア圧	220		エア圧	210			
チェック	順位	リタイヤ		ベストラップ	2' 05.370			
	水温		°C	油温	°C			
	ガソリン	IN	-	ℓ	走行距離	km		
		OUT	-	ℓ	燃費	km/ℓ		

<コメント>